

編集後記

▼木々も色づき、秋が深まってきました。冬はもうすぐ。皆さんの家庭でも冬支度が始まっていることでしょう。一方の私は、冬物の衣服も奥に入ったまま。冬支度を急がなくては、▼冬支度といえば、漬物作りもその一つ。昨年の飯ずしは失敗に終わりましたが、今年は皆さんに引けを取らない飯ずしを仕込みます。(内柴)

▼町内でも新型インフルエンザが流行しています。予防のため、うがいと手洗いを励行しているのですが、家に帰ってうがいをしていると…天井の換気口が汚れているのを発見。そろそろ大掃除の季節ですね。▼ホームページが新しくなり、皆さんに親しんでもらえるページ作りに取り組んでいます。「取材日記」では、広報誌では紹介しきれない町の話などを紹介していきますので、ぜひ一度見てください。(芳賀)

▼サンマ船も姿を消し、港の景色が寂しくなりました。これからアサリの挟み漁が始まりますが、これを見ると冬の到来を感じるとともに、温かいアサリ汁が食べたくなります。ネギを山ほど入れたアサリ汁を。▼これからの季節、飲む機会が多くなりますが、体のためにも程々に。(田崎)

ひとのうごき

- 人口/10,993人 (+10)
男/ 5,229人 (+1)
女/ 5,764人 (+9)
- 世帯/4,436世帯 (+7)
- 出生/ 9人 ●転入/19人
- 死亡/11人 ●転出/ 7人
- 外国人/107人 102世帯

9月30日現在()内は前月比

■発行/厚岸町
■編集/総務課広報情報係
〒088-1192
北海道厚岸町真桑3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138

URL <http://www.akkeshi-town.jp>
携帯電話 <http://www.akkeshi-town.jp/m>
E-mail akkeshi@pop2.marimo.or.jp

ホームページのアドレスが
新しくなりました!

男の保健師 語る 清水が あなたの健康守ります

第三回 志が蘇った学生実習

10月、北海道大学医学部保健学科看護学専攻3年生の実習受け入れがあり、私は実習指導に当たりました。

実習は、5人の実習生が2班に分かれ、1週間ずつ行いました。実習方法は、皆さんの生活実態に合わせた保健活動を実践するために、さまざまな資料からの情報収集や地域の見学などを行い、この町の健康問題を捉え、そして、その問題を解決するための保健活動について実践を通して学習します。

皆さんが住んでいる地域を見て、肌で感じ、資料の分析を行うことで、より健康になれるようにアプローチする方法を考えます。ほとんどの学生は厚岸町に馴染みのない学生で、海岸線や酪農地帯を見るたびに「すごい!」の一言。普段は何気ない景色も、感動する学生を目の当たりにし、私自身、改めて厚岸町の豊かな自然や、恵まれた環境を再認識しました。その見学で得た情報を基に健康教育を実施するはずが、1班目は台風

の襲来に遭遇し実施できませんでしたが、2班目は、糸魚沢地域で実施できました。

健康教育の前日、紙を見ながら硬くこわばった顔で練習する学生の姿に「大丈夫か?」と心配しましたが、本番では学生が積極的に投げかけをし、地域の皆さんにも応えてもらったおかげで、双方のやりとりが活発な健康教育となり大成功!学生からも「地域の人が積極的に話をしてくれたおかげで無事終えることができた」「話をたくさんすることが出来て楽しかった」などの感想が聞かれました。私も、地域の皆さんの温かさに触れたこと、学生の教育が無事成功したことを、とても嬉しく思い感動・・・。

実習を通し、自分自身が保健師を志した時の新鮮な気持ちに蘇り、日々の業務の中で『地域を見る』という当たり前の事を再認識しました。保健師業務も、最近では事務仕事が増え、地域に出る機会が少なくな

っているのが現状です。この実習をきっかけに、今まで以上に皆さんとお会いする機会を増やすため、努力します。
最後に、実習では住民の皆さんの温かい理解により、円滑に進めることができたことを感謝します。ありがとうございました。

